

# 鳥取県感染症発生動向調査情報(月報)

令和5年9月15日(金)  
鳥取県生活環境部衛生環境研究所

## 令和5年第31週から第35週までの患者報告の状況

### 1 報告の多い疾病(インフルエンザ/COVID-19 定点29、小児科定点19、眼科定点5、基幹定点5からの報告数)

今回(31週～35週)5週 (R5.7.31～R5.9.3)	前回(26週～30週)5週 (R5.6.26～R5.7.30)	前々回(21週～25週)5週 (R5.5.22～R5.6.25)
1 新型コロナウイルス感染症 (3,059) [↑840]	1 新型コロナウイルス感染症 (2,219)	1 感染性胃腸炎 (732)
2 感染性胃腸炎 (329) [↓121]	2 ヘルパンギーナ (496)	2 新型コロナウイルス感染症 (602)
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (264) [↓4]	3 感染性胃腸炎 (450)	3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (275)
4 手足口病 (244) [↑96]	4 R S ウイルス感染症 (435)	4 ヘルパンギーナ (219)
5 インフルエンザ (242) [↑142]	5 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (268)	5 R S ウイルス感染症 (149)
6 その他 (393) [↑87]	6 その他 (306)	6 その他 (213)
(合計 4,531)	(合計 4,174)	(合計 2,190)

※[ ]内は前回との比較を表す。↑は増加したものの、↓は減少したものの、数値は増減の件数である。

### 2 前回との比較増減

全体の報告数は4,531件であり、9%(357件)の増となった。

増加した疾病		減少した疾病	
インフルエンザ	142%	ヘルパンギーナ	67%
手足口病	65%	R S ウイルス感染症	57%
新型コロナウイルス感染症	38%	感染性胃腸炎	27%
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1%

### 3 コメント

- 新型コロナウイルス感染症は、7月下旬をピークに感染者が減少傾向にあるものの、依然として多い状態が続いています。  
新型コロナウイルスの感染力の高さに変わりはありません。エアロゾルを意識した換気や手洗い、近接した会話時や混雑した場所、医療機関へ行かれる際などの場面に応じたマスク着用により感染を防止するとともに、ワクチン接種を検討しましょう。  
咽頭痛や発熱など体調が悪い場合や陽性が判明した場合は自宅で安静に過ごし、症状に応じて医療機関を受診される際は、事前に電話相談の上、受診しましょう。
- インフルエンザが増加しており、集団感染事例も確認されています。新型コロナウイルス感染症と同様に、手洗い、場面に応じたマスク着用などの感染防止対策や、ワクチン接種の検討をお願いします。
- 手足口病が増加しており、県内全域に手足口病警報を発令しています。また、ヘルパンギーナについても警報は解除されましたが、引き続き注意が必要です。どちらも原因となるウイルスにアルコール消毒が効きにくいいため、手洗いの徹底や換気などの感染予防をお願いします。
- 梅毒が増加しており、注意が必要です。本年は6月末時点で既に昨年1年間の発生件数以上の感染が報告されています。早期発見と適切な治療が必要です。感染の不安があるときは、早めに医療機関や保健所で検査を受けましょう。

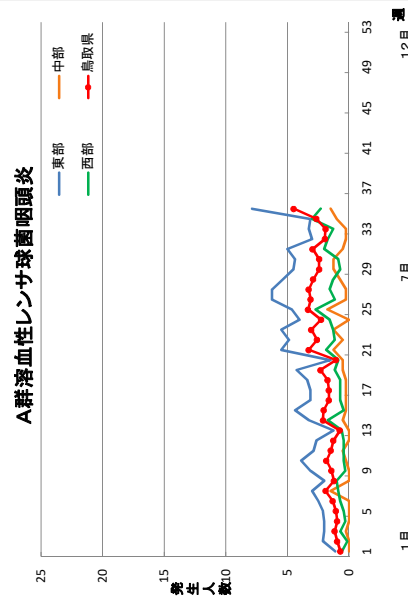
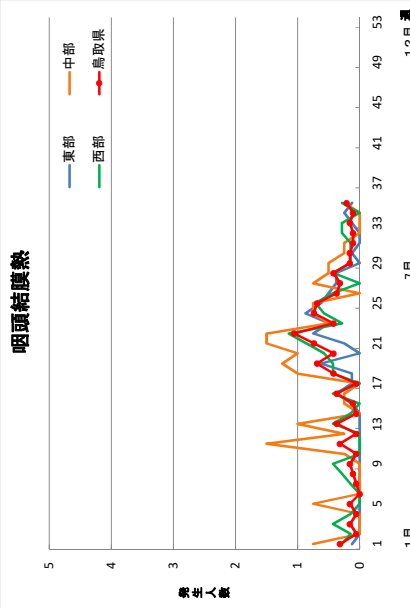
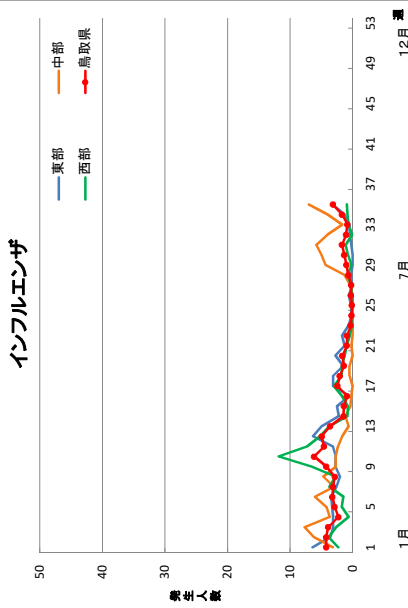
# 令和5年第31週～第35週の報告患者数

令和5年9月6日 作成

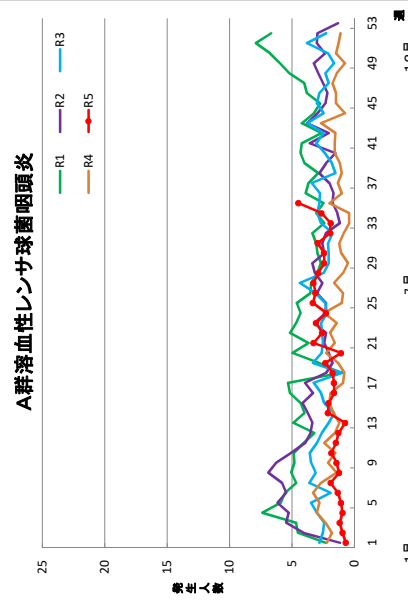
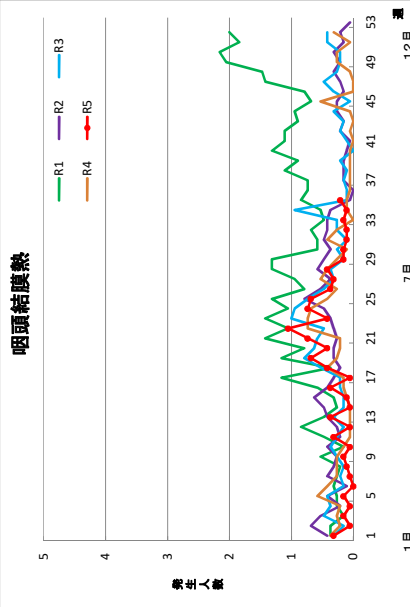
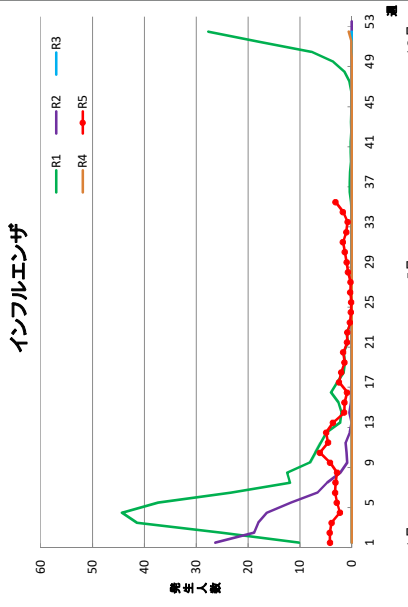
区 分	今回報告患者数 第31週～第35週(5週分)					前回報告患者数 第26週～第30週(5週分)				前々回報告患者数 第21週～第25週(5週分)				前回比 増 減	令和5年 患者数 累 計
	東部	中部	西部	計	増減	東部	中部	西部	計	東部	中部	西部	計		
	(12)	(6)	(11)	(29)		(12)	(6)	(11)	(29)	(12)	(6)	(11)	(29)		
インフルエンザ/COVID-19定点数	(12)	(6)	(11)	(29)		(12)	(6)	(11)	(29)	(12)	(6)	(11)	(29)		
1 インフルエンザ	68	135	39	242	142	11	66	23	100	48	1	18	67	142%	2,180
2 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	1,090	745	1,224	3,059	840	726	528	965	2,219	190	158	254	602	38%	6,052
小児科定点数	(8)	(4)	(7)	(19)		(8)	(4)	(7)	(19)	(8)	(4)	(7)	(19)		
3 咽頭結膜熱	4	2	7	13	-14	11	8	8	27	24	20	25	69	-52%	184
4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	178	14	72	264	-4	214	15	39	268	196	19	60	275	-1%	1,348
5 感染性胃腸炎	130	128	71	329	-121	203	143	104	450	366	175	191	732	-27%	4,521
6 水痘	6	1	0	7	3	1	1	2	4	0	1	1	2	75%	30
7 手足口病	26	66	152	244	96	9	37	102	148	3	21	8	32	65%	451
8 伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	5
9 突発性発疹	4	1	8	13	-7	5	4	11	20	10	10	15	35	-35%	165
10 ヘルパンギーナ	23	59	84	166	-330	74	151	271	496	36	77	106	219	-67%	896
11 流行性耳下腺炎	0	0	0	0	-4	1	1	2	4	0	0	0	0	-100%	9
12 RSウイルス感染症	50	83	54	187	-248	83	69	283	435	11	39	99	149	-57%	852
眼科定点数	(2)	(1)	(2)	(5)		(2)	(1)	(2)	(5)	(2)	(1)	(2)	(5)		
13 急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	1
14 流行性角結膜炎	3	0	2	5	3	2	0	0	2	2	0	2	4	150%	17
基幹定点数	(2)	(1)	(2)	(5)		(2)	(1)	(2)	(5)	(2)	(1)	(2)	(5)		
15 細菌性髄膜炎	1	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	2	—	4
16 無菌性髄膜炎	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0%	5
17 マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
18 クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
19 感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	—	5
合 計	1,584	1,234	1,713	4,531	357	1,341	1,023	1,810	4,174	888	522	780	2,190	9%	16,725

注)新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、令和5年第19週からの報告件数。

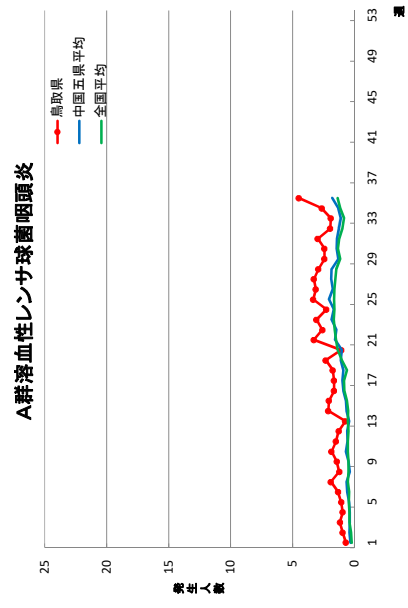
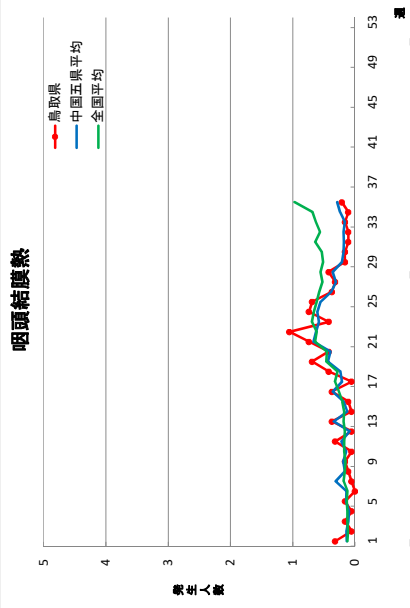
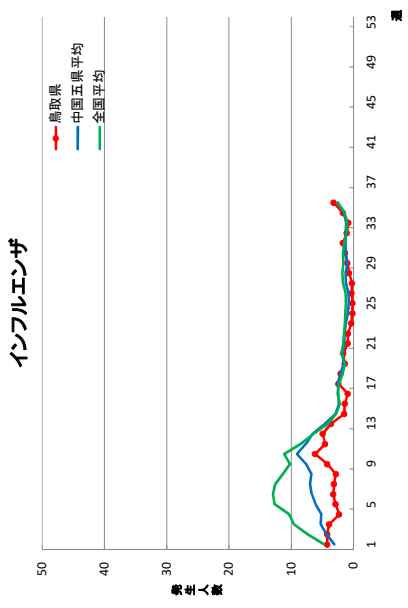
地区発生状況グラフ(定点当たり)



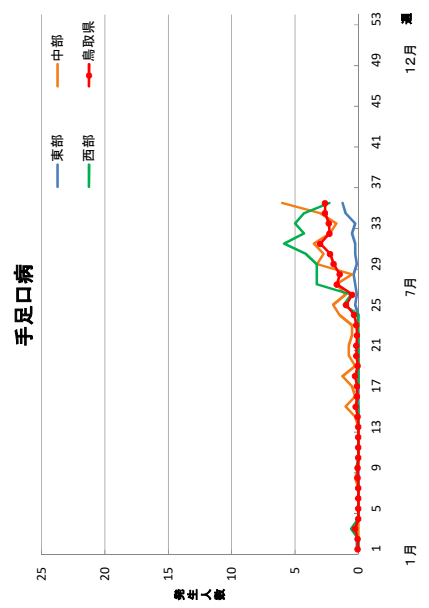
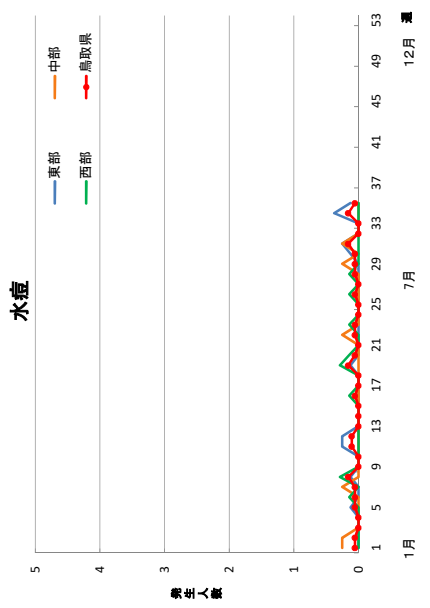
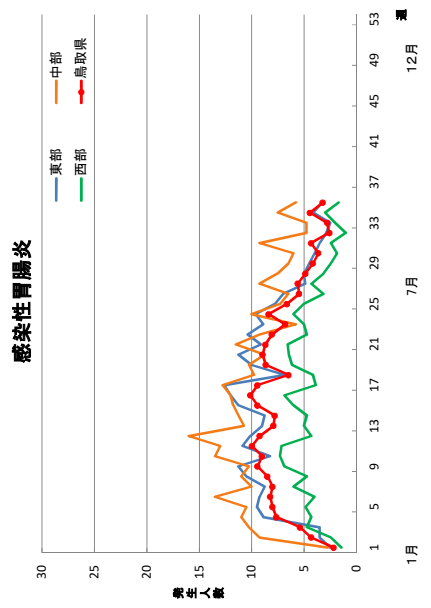
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



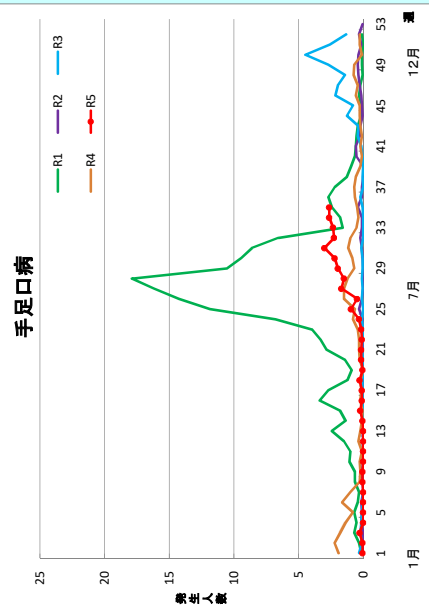
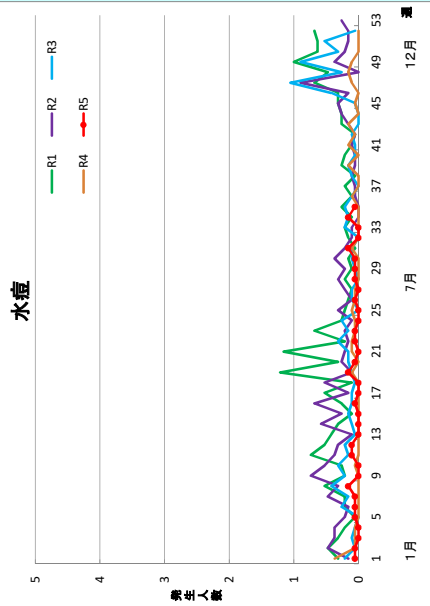
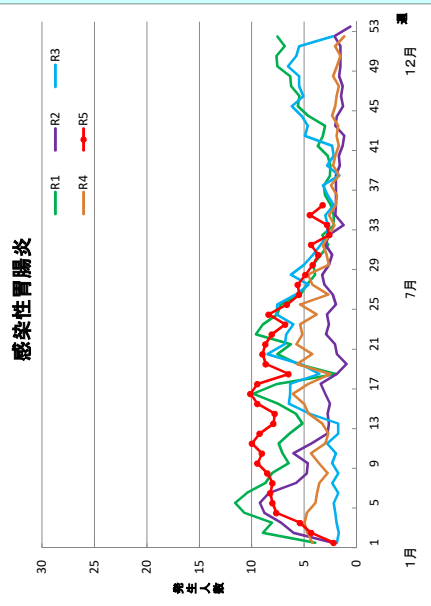
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



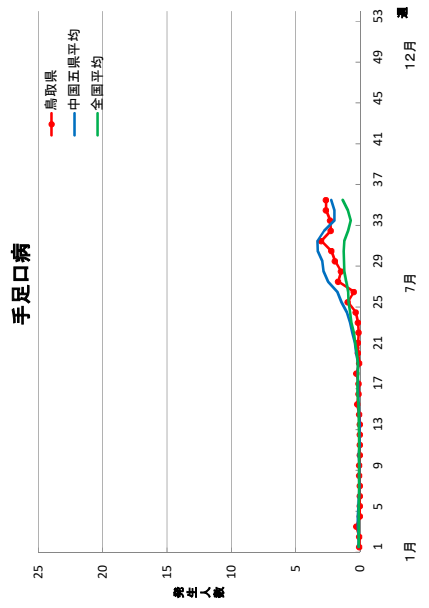
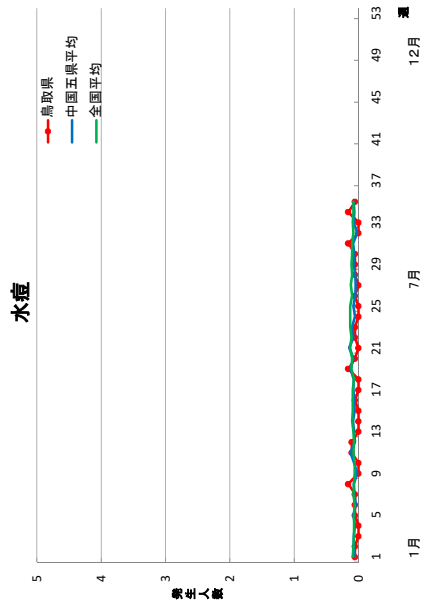
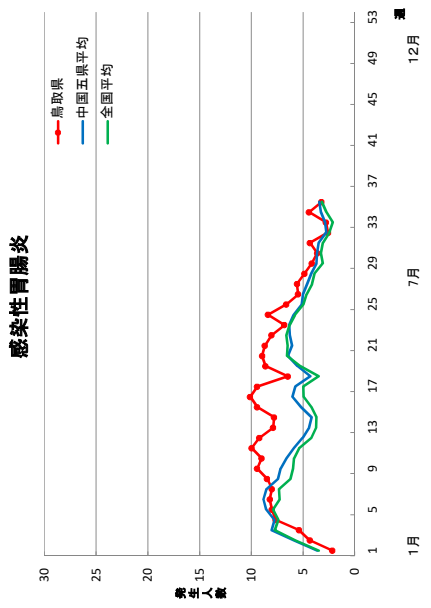
### 地区発生状況グラフ(定点当たり)



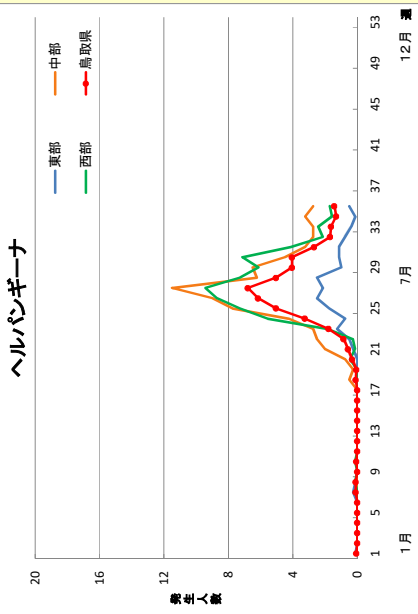
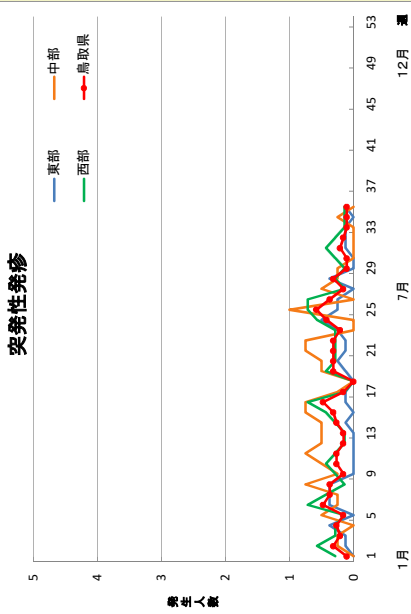
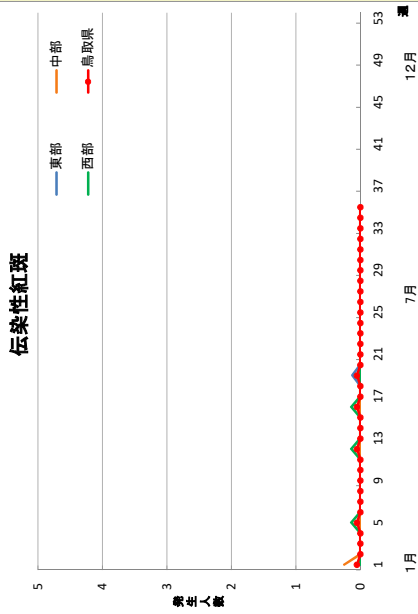
### 年次別発生状況グラフ(定点当たり)



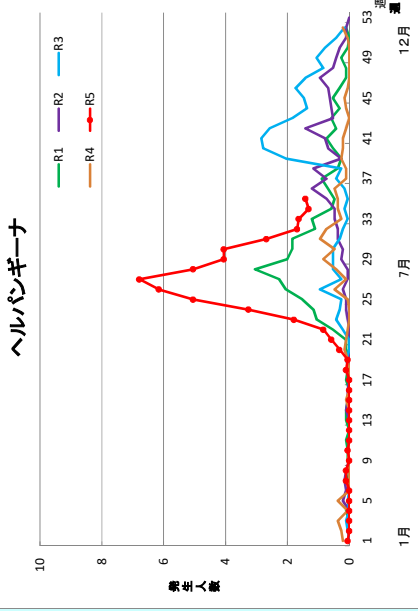
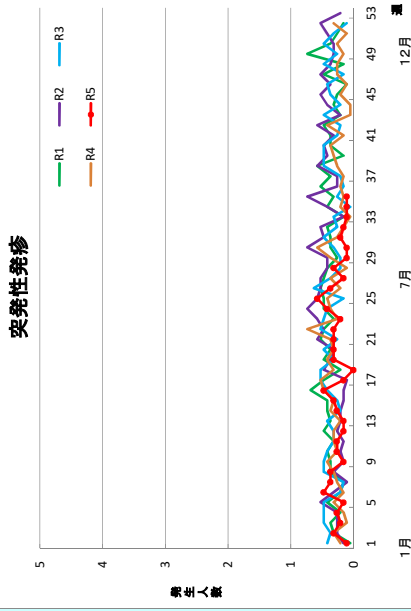
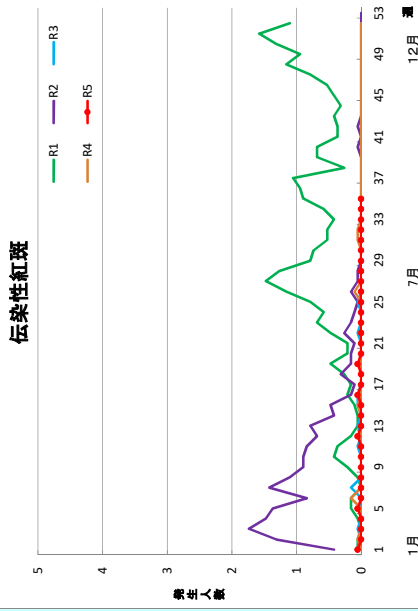
### 中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



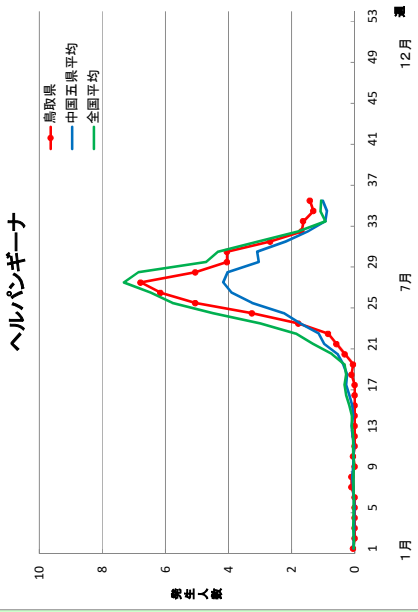
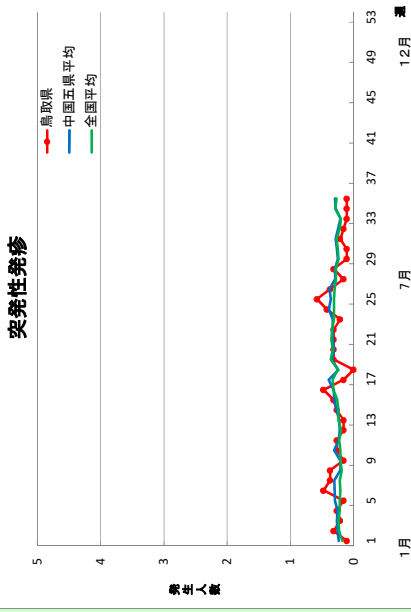
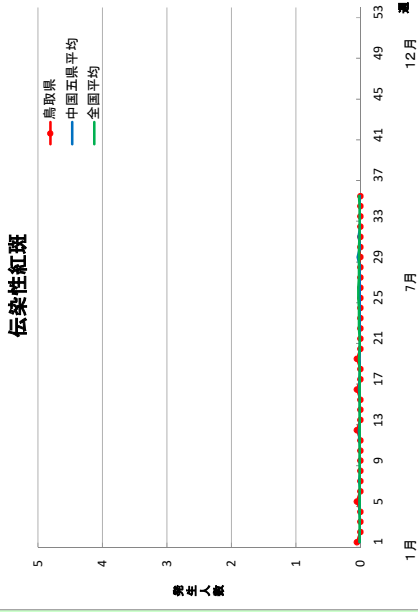
地区発生状況グラフ(定点当たり)



年次別発生状況グラフ(定点当たり)

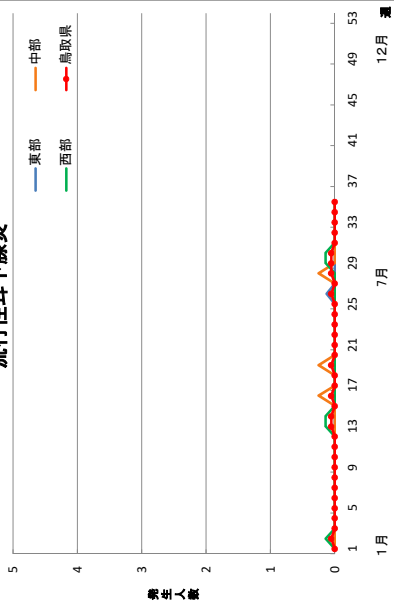


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

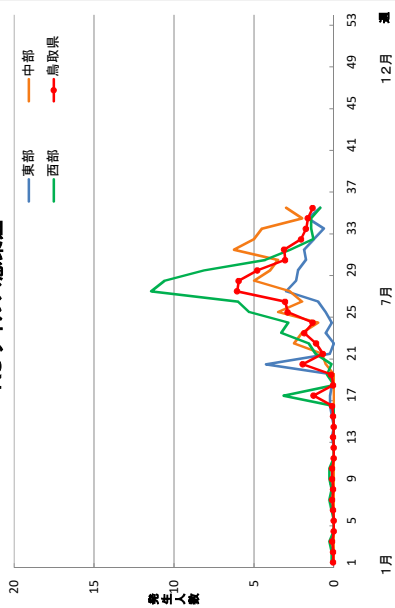


### 地区発生状況グラフ(定点当たり)

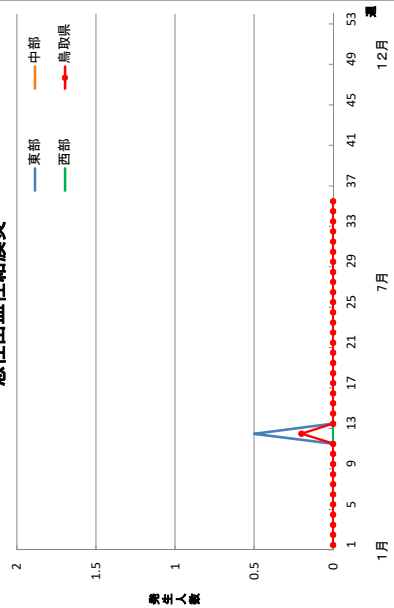
流行性耳下腺炎



RSウイルス感染症

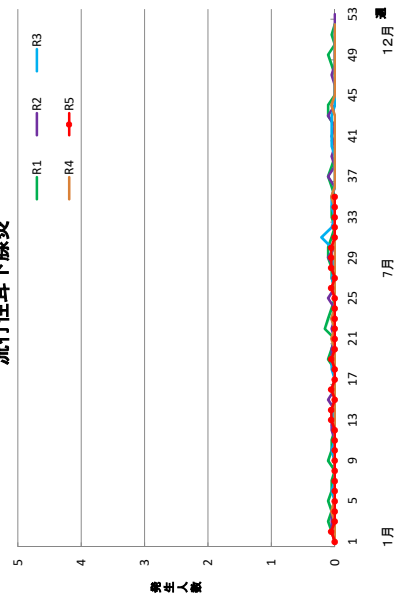


急性出血性結膜炎

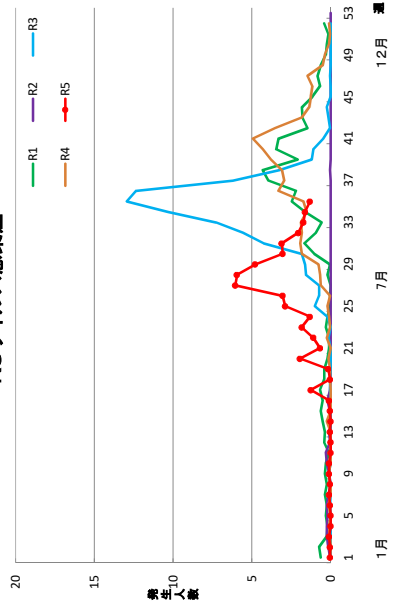


### 年次別発生状況グラフ(定点当たり)

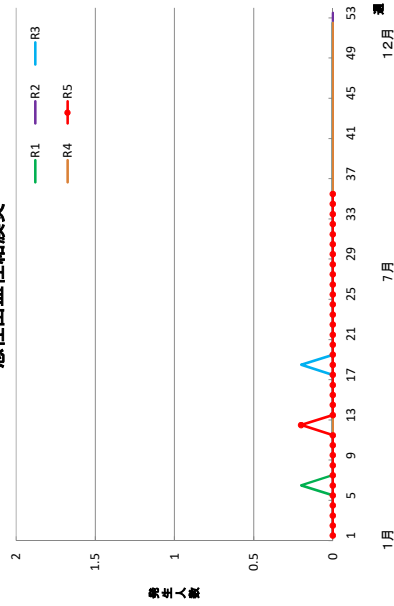
流行性耳下腺炎



RSウイルス感染症

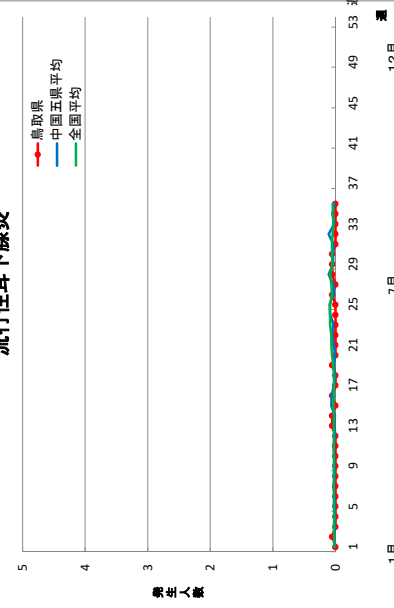


急性出血性結膜炎

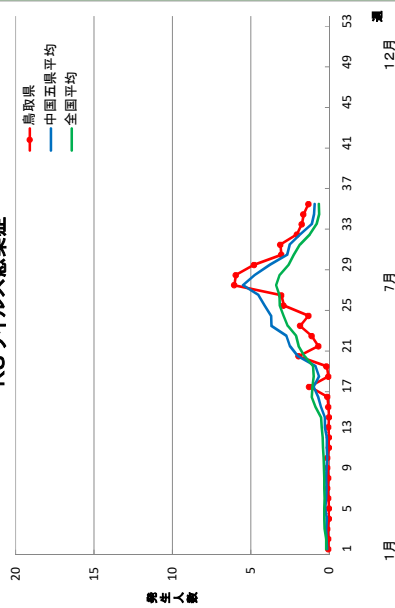


### 中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

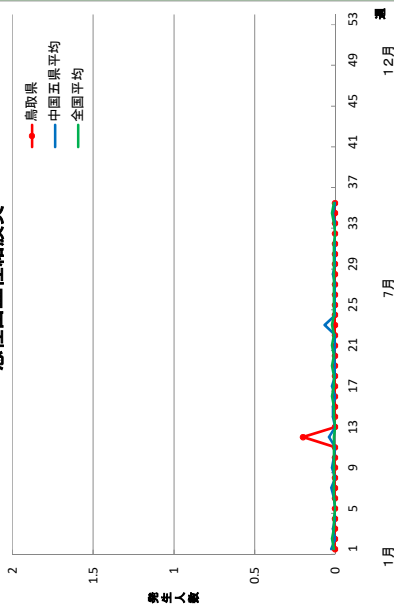
流行性耳下腺炎



RSウイルス感染症

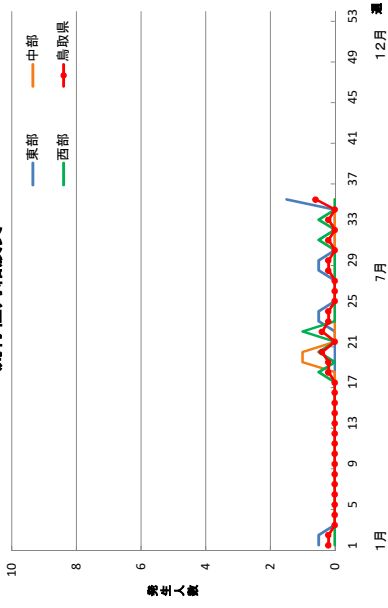


急性出血性結膜炎

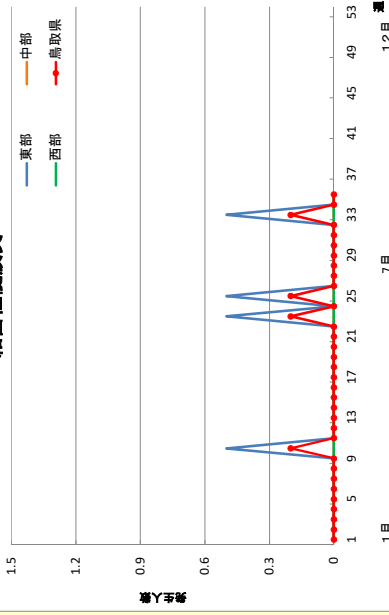


### 地区発生状況グラフ(定点当たり)

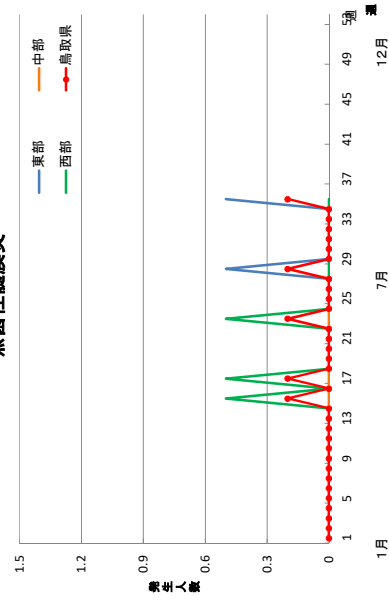
流行性角膜炎



細菌性髄膜炎

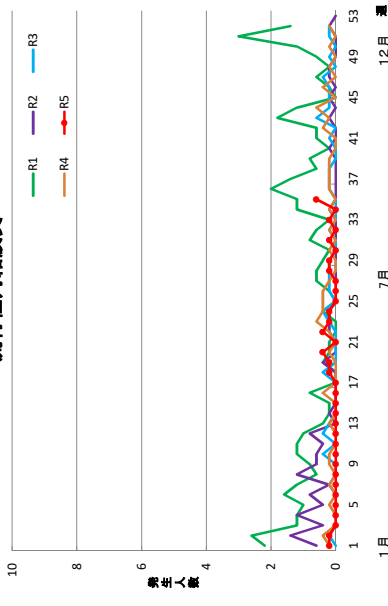


無菌性髄膜炎

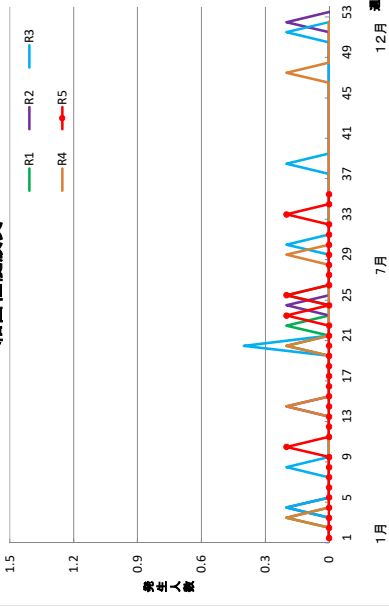


### 年次別発生状況グラフ(定点当たり)

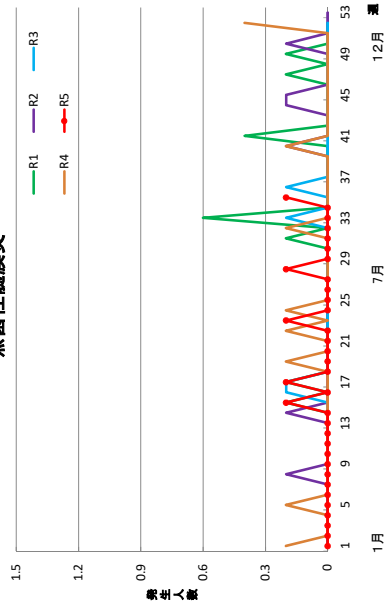
流行性角膜炎



細菌性髄膜炎

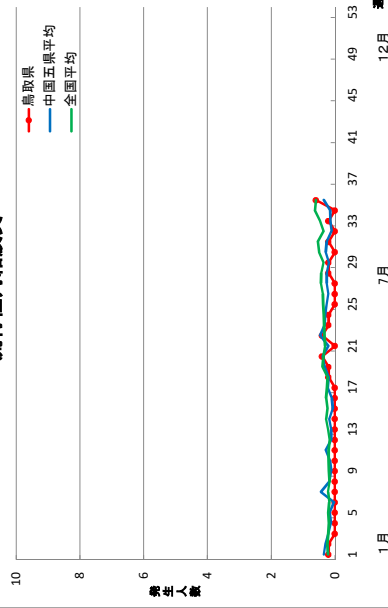


無菌性髄膜炎

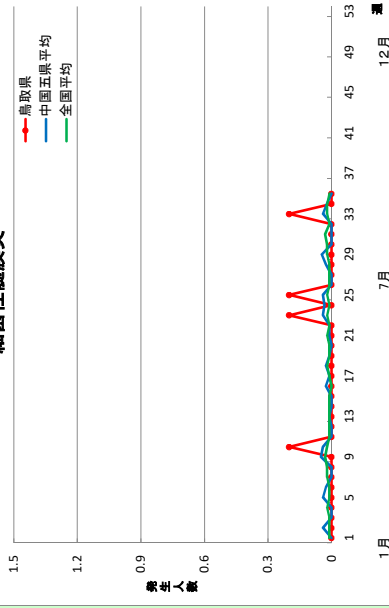


### 中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

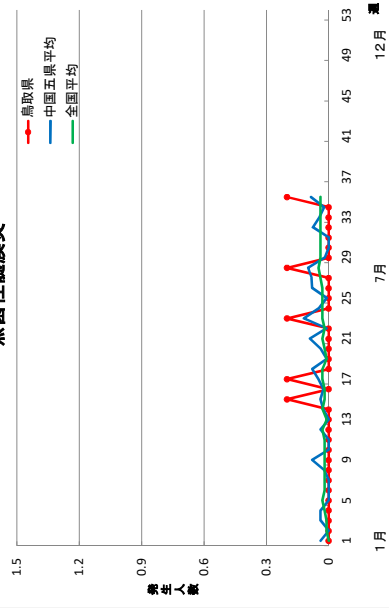
流行性角膜炎



細菌性髄膜炎

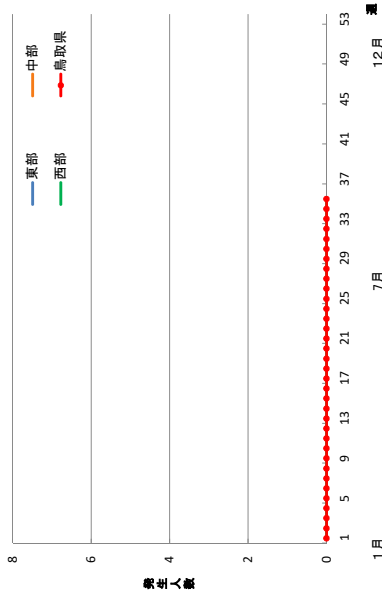


無菌性髄膜炎

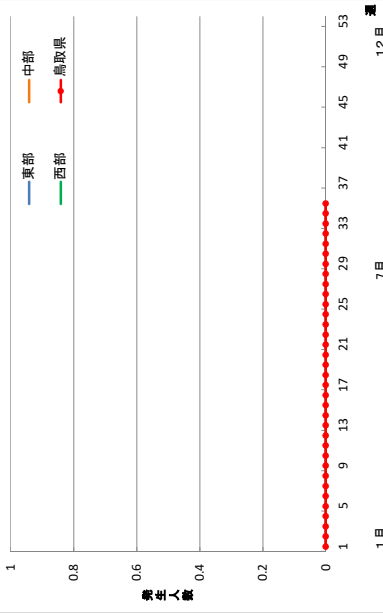


地区発生状況グラフ(定点当たり)

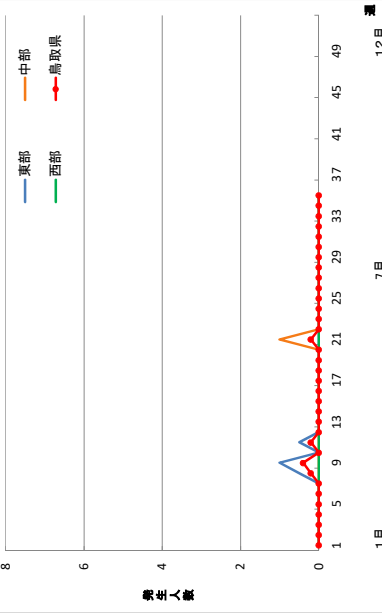
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)

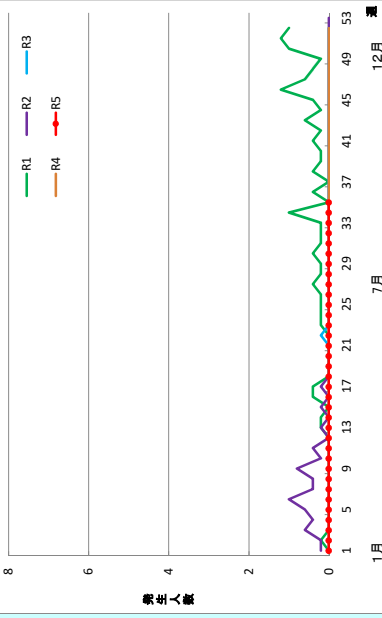


感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

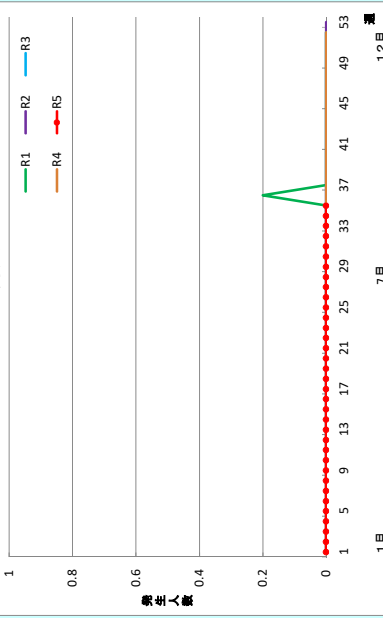


年次別発生状況グラフ(定点当たり)

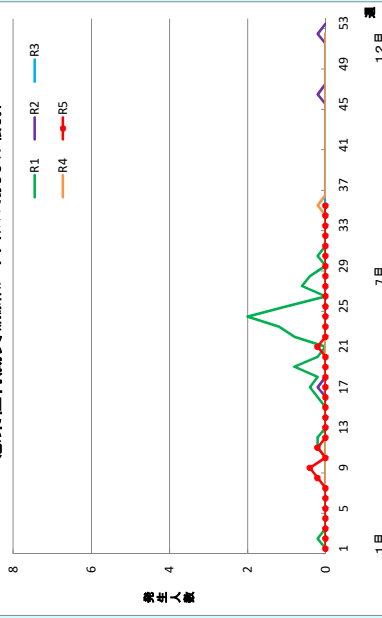
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)

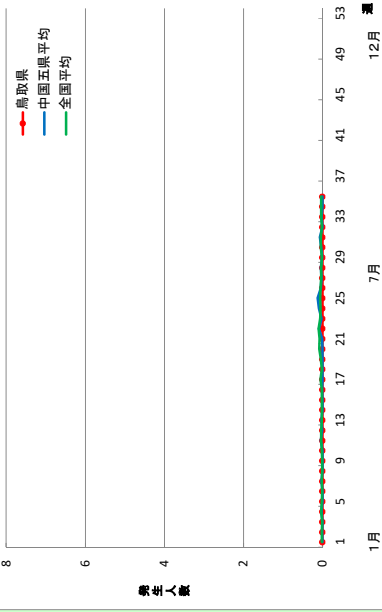


感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

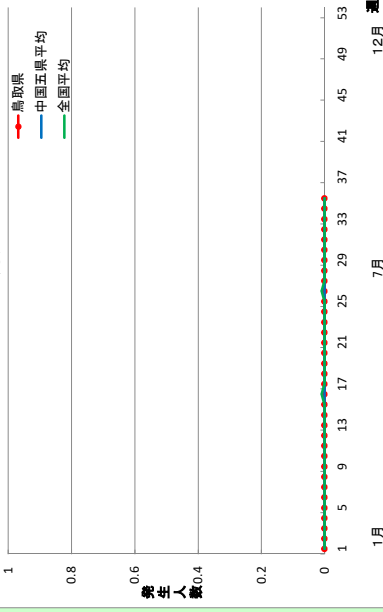


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

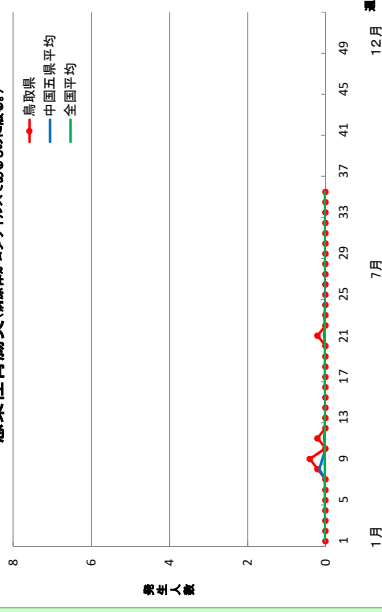
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)

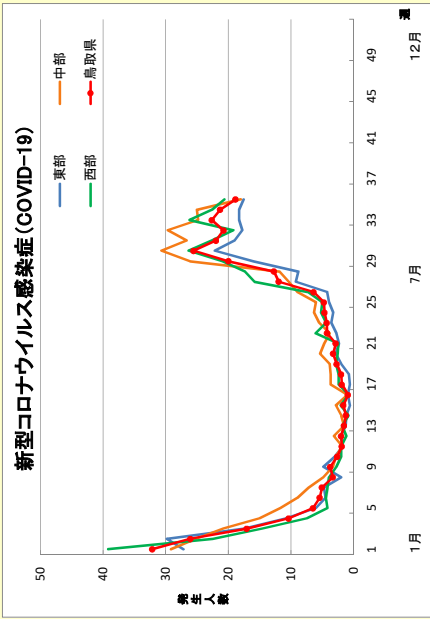


感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)



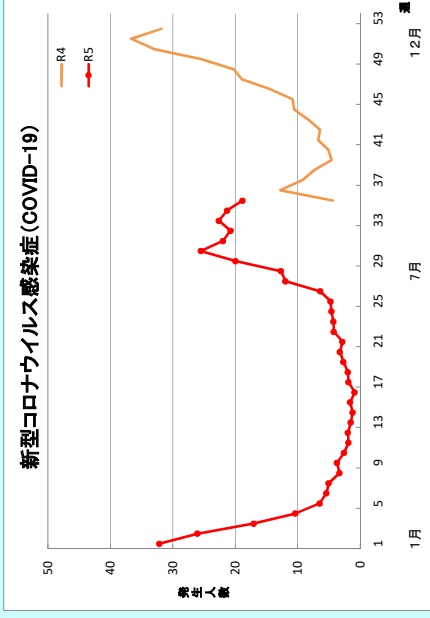


### 地区発生状況グラフ(定点当たり)

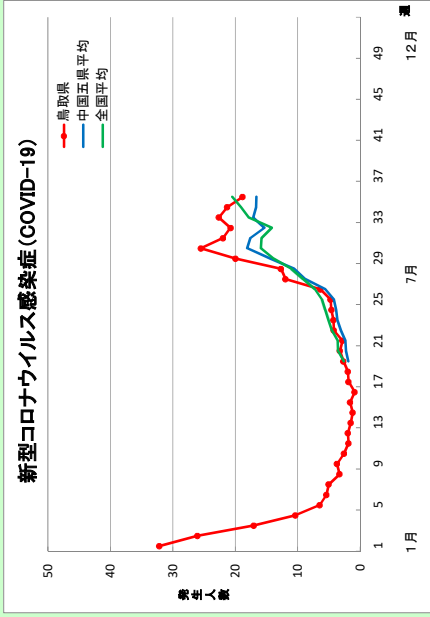


(注) 令和5年第18週(8/1~5/7)までは全数報告分のうち定点医療機関からの報告件数を元に算出。

### 年次別発生状況グラフ(定点当たり)

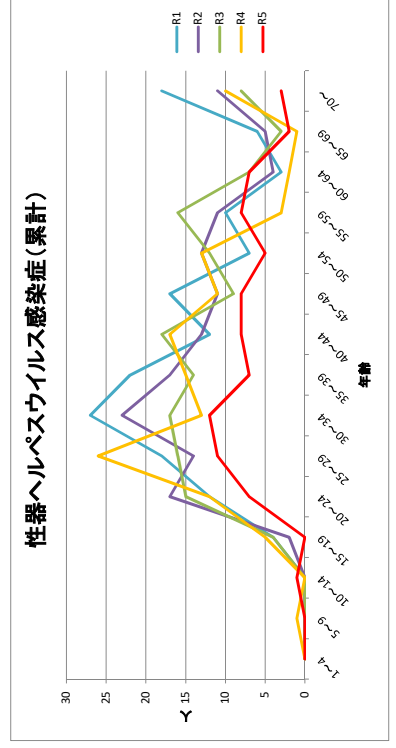
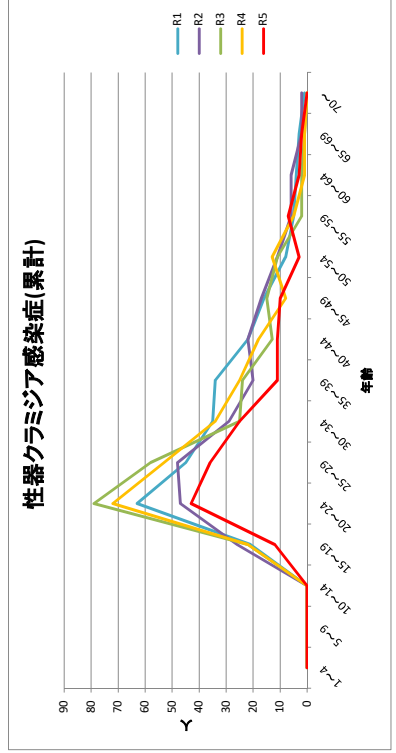
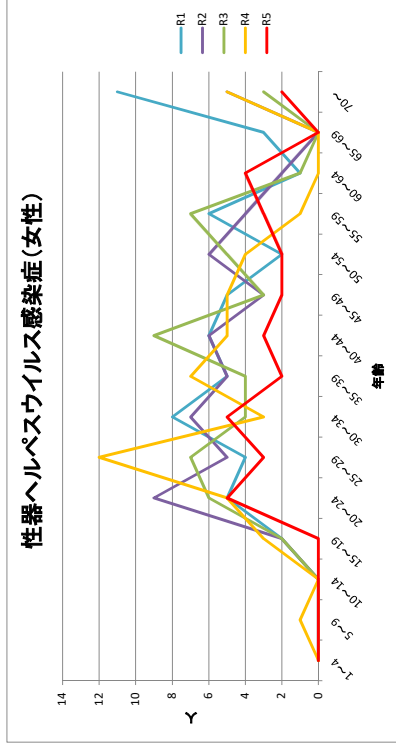
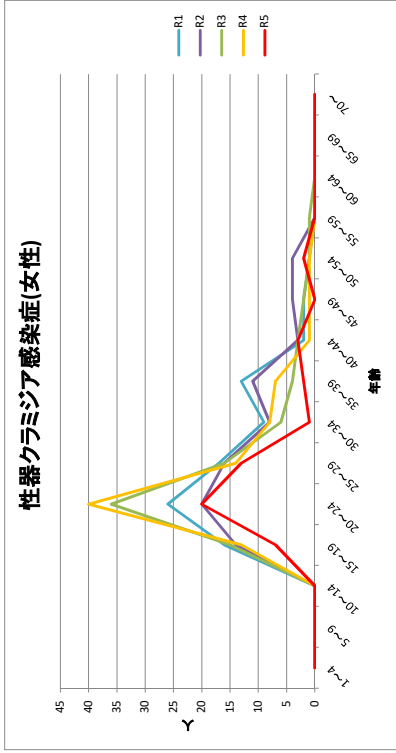
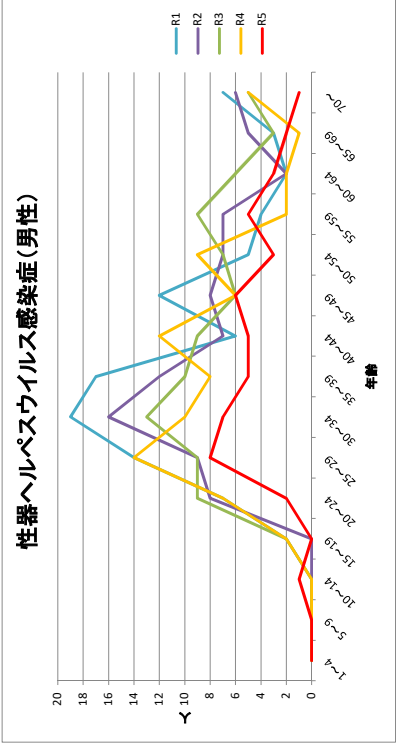
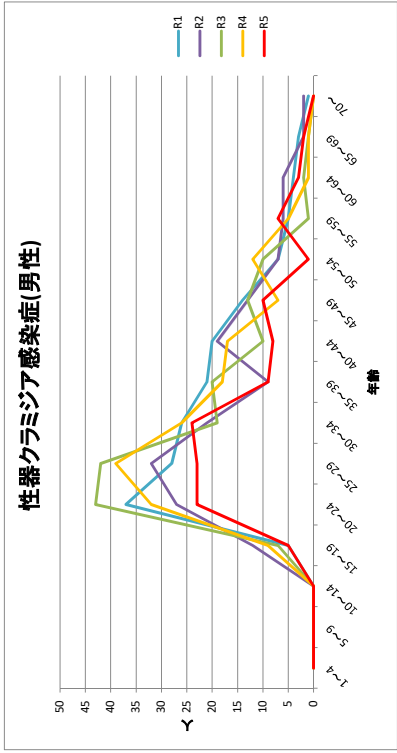


### 中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

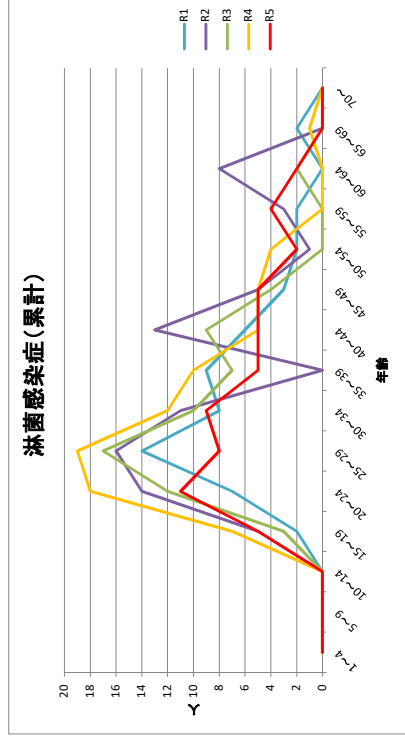
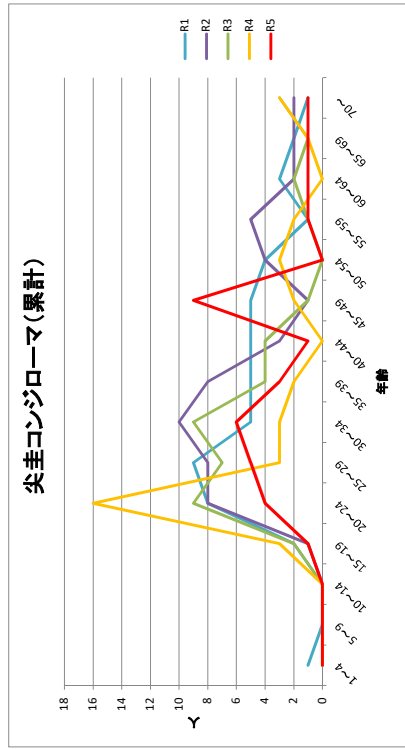
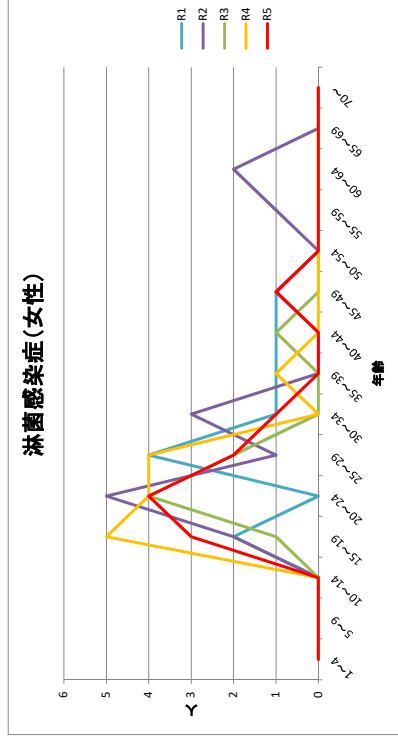
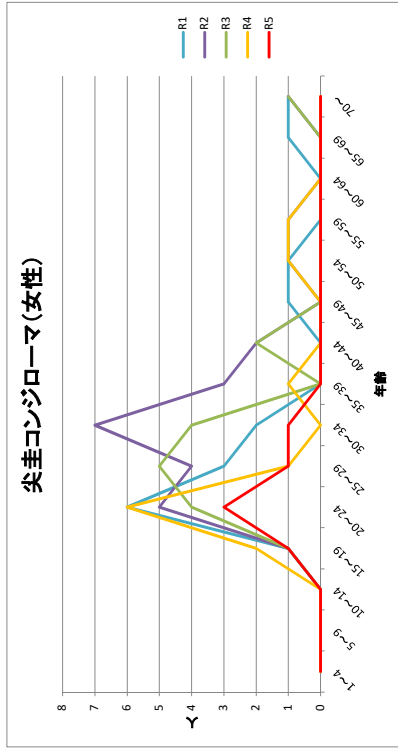
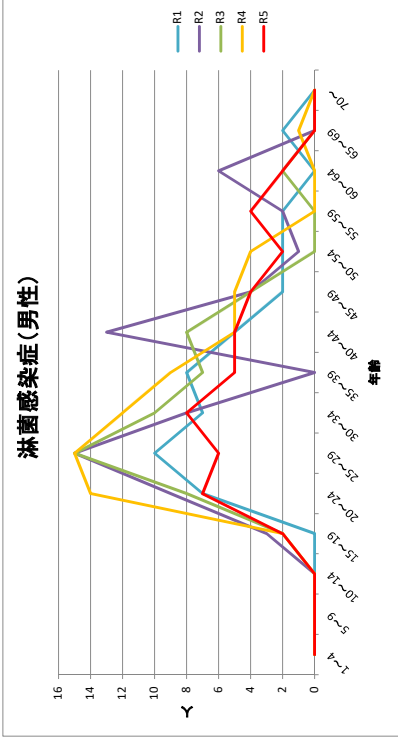
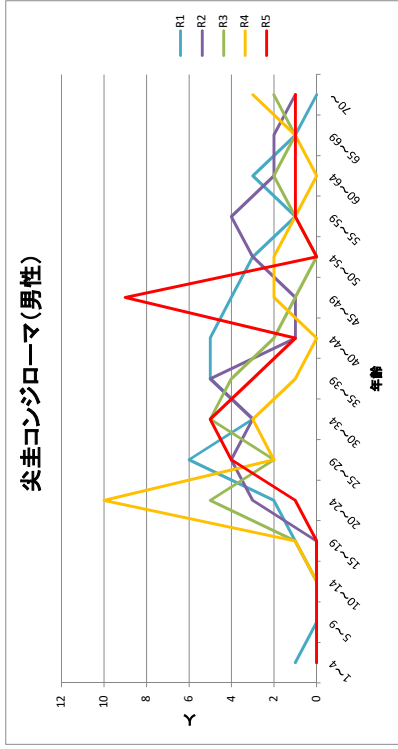




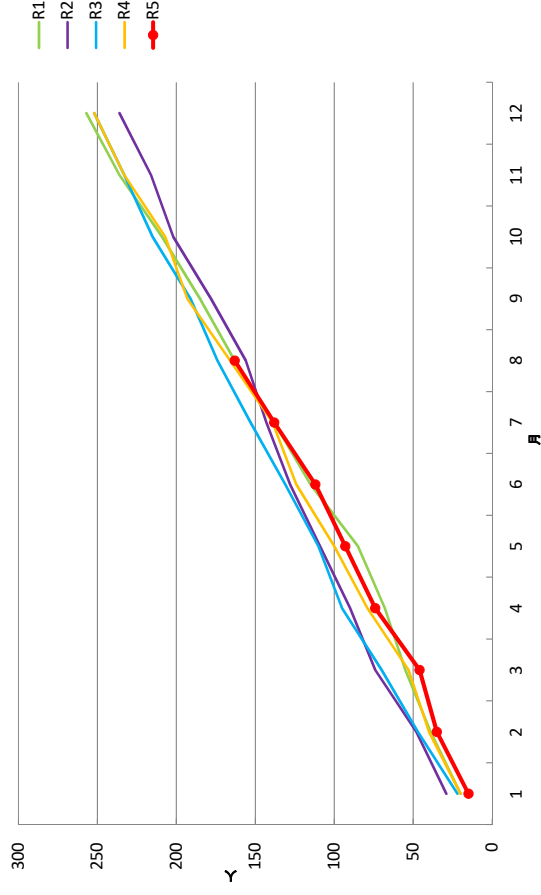
性感染症 年次別・年齢別・男女別累計グラフ



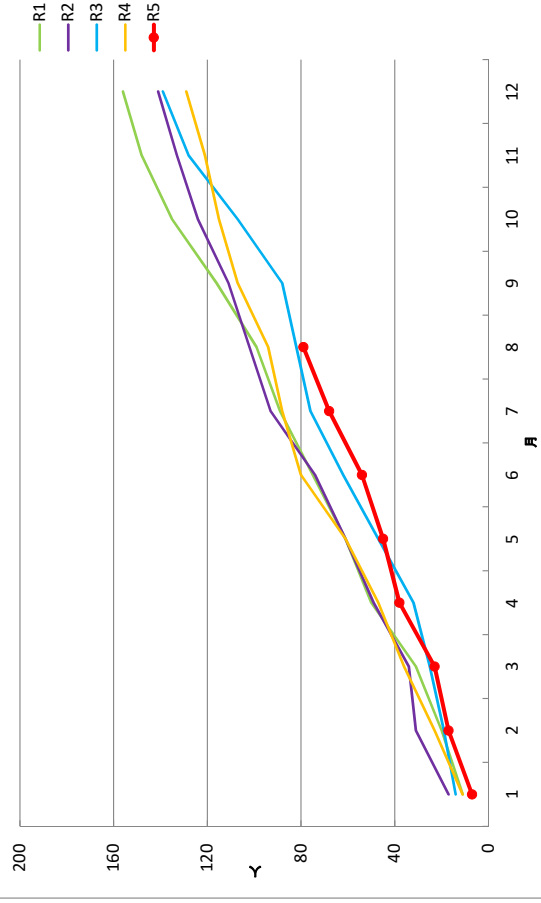
性感染症 年次別・年齢別・男女別累計グラフ



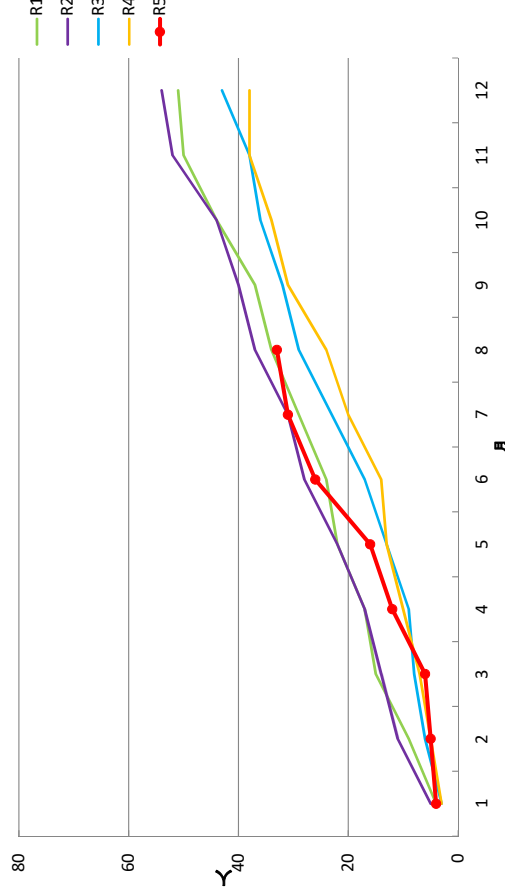
性器クラミジア感染症報告状況(累計)



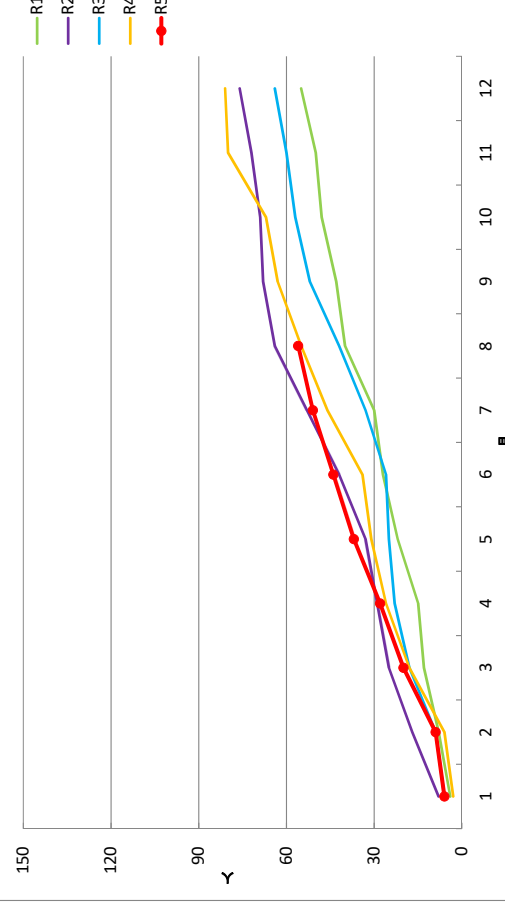
性器ヘルペスウイルス感染症報告状況(累計)



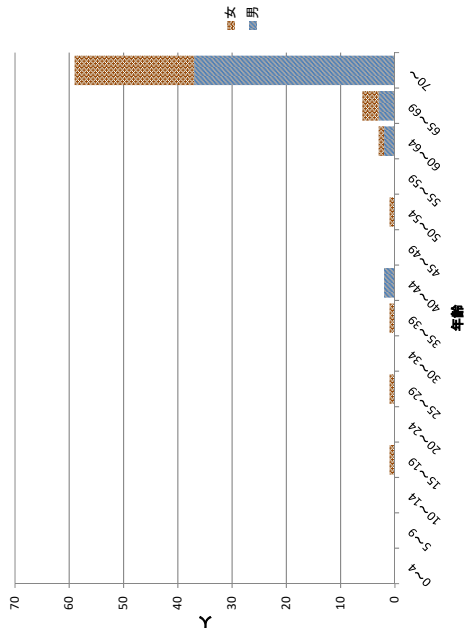
尖圭コンジローマ報告状況(累計)



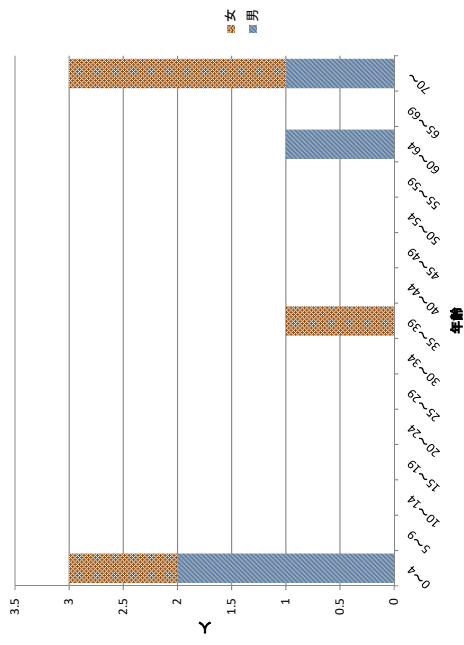
淋菌感染症報告状況(累計)



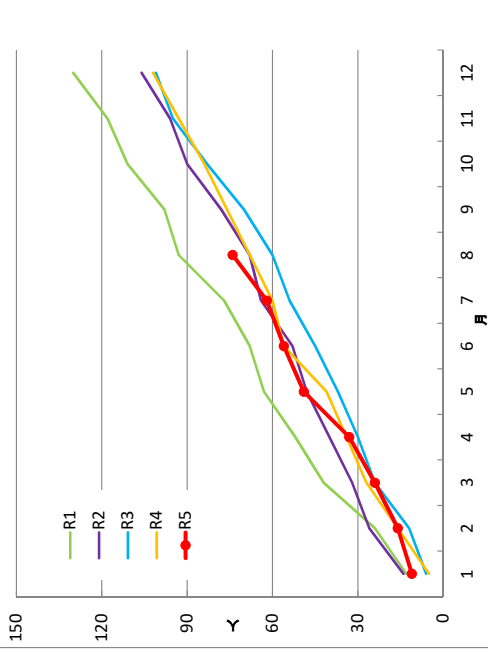
令和5年 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症  
(年齢別累計)



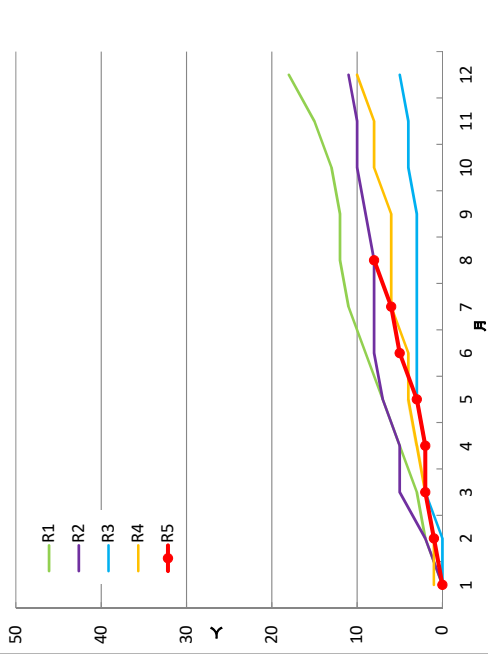
令和5年 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症  
(年齢別累計)



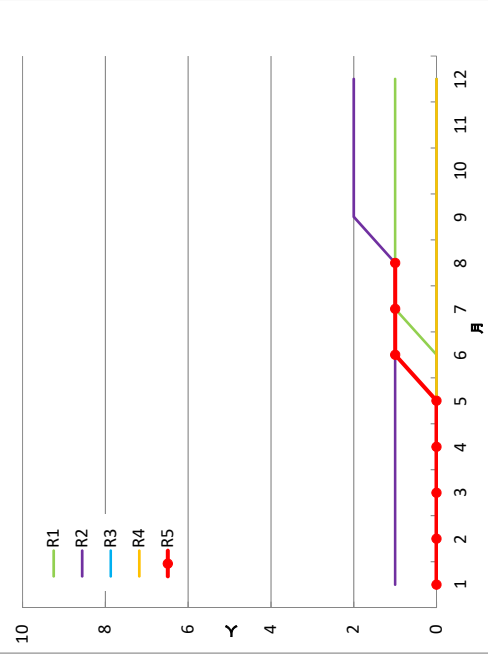
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症報告状況(累計)



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症報告状況(累計)



薬剤耐性緑膿菌感染症報告状況(累計)



# 鳥取県における感染症発生状況(全数報告分・令和5年)

令和5年8月31日 現在  
※( )は前年数値

**(1)2類感染症**

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													8月時点	年間		
急性灰白髄炎														0	(0)	(0)
結核	1(8)	2(11)	5(3)	2(5)	5(4)	2(6)	4(1)	5(3)	(5)	(6)	(2)	(3)		26	(41)	(57)
潜在性結核 ※再掲	(2)	(5)	2(2)	(1)	1		(1)	2(3)	(1)	(2)		(1)		5	(14)	(18)
疑似症患者 ※再掲														0	(0)	(0)
ジフテリア														0	(0)	(0)
重症急性呼吸器症候群														0	(0)	(0)
中東呼吸器症候群														0	(0)	(0)
鳥インフルエンザ(H5N1)														0	(0)	(0)
鳥インフルエンザ(H7N9)														0	(0)	(0)

**(2)3類感染症**

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													8月時点	年間		
コレラ														0	(0)	(0)
疑似症 ※再掲														0	(0)	(0)
細菌性赤痢														0	(0)	(0)
腸管出血性大腸菌感染症			(2)			1(1)	(2)	5(3)			(3)	(3)		6	(8)	(14)
腸チフス														0	(0)	(0)
パラチフス														0	(0)	(0)

**(3)4類感染症**

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													8月時点	年間		
マラリア											(1)			0	(0)	(1)
E型肝炎							1							1	(0)	(0)
A型肝炎														0	(0)	(0)
つつが虫病	(1)			1	(1)									1	(2)	(2)
日本紅斑熱				(1)	1	(3)			(2)	(2)	(1)			1	(4)	(9)
重症熱性血小板減少症候群			1						(1)					1	(0)	(1)
レジオネラ症	1	(2)	(1)	1	2(2)	2(1)	1	(3)	(3)	(1)				7	(9)	(13)
レプトスピラ症														0	(0)	(0)
デング熱						1								1	(0)	(0)
チクングニア熱														0	(0)	(0)

**(4)5類感染症**

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													8月時点	年間		
アムール赤痢			1		(1)	1								2	(1)	(1)
ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)				1										1	(0)	(0)
急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎等を除く)	(1)	(1)			2	(1)		1						3	(3)	(3)
クリプトスポリジウム症		1												1	(0)	(0)
クロイツフェルト・ヤコブ病														0	(0)	(0)
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1				1(1)	1(1)	1		(1)				4	(2)	(3)
後天性免疫不全症候群			2		1							(1)		3	(0)	(1)
無症候性キャリア ※再掲			1		1									2	(0)	(0)
AIDS ※再掲			1											1	(0)	(0)
侵襲性インフルエンザ菌感染症							2			(1)	(1)	(1)		2	(0)	(3)
侵襲性髄膜炎菌感染症														0	(0)	(0)
侵襲性肺炎球菌感染症	1(1)	1	1(1)	(2)		2(1)	2	(2)	(1)	(1)	(1)			7	(7)	(10)
水痘(入院例に限る。)				(1)				1						1	(1)	(1)
梅毒	1	6(3)	1(1)	4(3)	3(1)	4	1(3)	1	(1)		(2)	(1)		21	(11)	(15)
播種性クリプトコックス症			2			(1)					(1)			2	(1)	(2)
破傷風														0	(0)	(0)
薬剤耐性アシネトバクター感染症														0	(0)	(0)
カルバペネム耐性腸内細菌感染症		2	1	(1)	(1)						(1)			3	(2)	(3)
ジアルジア症			(1)											0	(1)	(1)
百日咳				1	1(1)	1	(1)			(1)				3	(2)	(3)
麻しん						1								1	(0)	(0)
風しん														0	(0)	(0)

**(5)新型コロナウイルス感染症(5/8以降定点把握)**

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月(R5は7日まで)	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計			
													5月7日時点	8月時点	年間	
新型コロナウイルス感染症	22,907(2063)	4,687(3097)	2,336(2588)	1,483(2912)	464(2877)	(1440)	(1239)	(2564)	(8376)	(5882)	(13300)	(29652)		31,877	(53019)	(110429)

腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

① 月別件数

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計		
													8月時点	年間	
令和5年						1		5						6 (0)	6 (0)
令和4年		2 (2)				1	2	3				3 (1)	3	8 (2)	14 (3)
令和3年	1		3 (2)	1 (1)	2 (1)	2 (1)	1 (1)							10 (6)	10 (6)
令和2年			1		2 (1)	7 (1)	2	3 (2)	7 (4)	3 (1)		1		15 (4)	26 (9)
令和元年		1	1		6 (1)	1	2	4 (1)		3 (2)	4	2 (2)		15 (2)	24 (6)
平成30年					3	1	4 (2)	9	4	1				17 (2)	22 (2)
平成29年	1 (1)			1	1 (1)	7 (3)	5 (2)	1				4 (3)	1 (1)	16 (7)	21 (11)
平成28年						5 (4)	3 (1)	6 (1)	1			1 (1)		14 (6)	16 (7)
平成27年						3 (2)	33 (23)	12 (7)	10 (6)	1 (1)	1			48 (32)	60 (39)
平成26年						7 (4)	1	1	1	5 (3)				9 (4)	15 (7)
平成25年		1 (1)			1		6	7 (3)	4 (1)	7 (2)				15 (4)	26 (7)
平成24年						2	1	5 (1)		6 (2)		1		8 (1)	15 (3)
平成23年				1	5 (2)	3 (2)		2 (1)	3 (1)	4 (2)	1	1		11 (5)	20 (8)

② 血清型別件数

区分	O8	O26	O29	O91	O103	O119	O111	O121	O125	O128	O145	O146	O157	型不明	計
令和5年													6		6 (0)
令和4年					3							2 (2)	8	1 (1)	14 (3)
令和3年					4 (2)							1 (1)	3 (1)	2 (2)	10 (6)
令和2年	1	4 (2)	1		4 (2)		3 (1)		1 (1)	1		1 (1)	7	3 (2)	26 (9)
令和元年					3 (1)		4 (1)						15 (2)	2 (2)	24 (6)
平成30年		2			3						1		16 (2)		22 (2)
平成29年		1			2 (1)		4 (3)					1 (1)	10 (3)	3 (3)	21 (11)
平成28年		1 (1)											14 (5)	1 (1)	16 (7)
平成27年		40 (28)		1	4 (2)		1					1 (1)	9 (4)	4 (4)	60 (39)
平成26年		7 (4)					5 (3)						3		15 (7)
平成25年		3 (1)						1					21 (5)	1 (1)	26 (7)
平成24年													15 (3)		15 (3)
平成23年		9 (4)			2 (1)								7 (2)	2 (1)	20 (8)

③ 年齢別件数

区分	～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
令和5年			1	1	2			2				6 (0)
令和4年	5	1	2	1	1	2 (1)				2 (2)		14 (3)
令和3年	1		1 (1)		1 (1)			1 (1)	1 (1)	3 (2)	2	10 (6)
令和2年	7	2	2	2	1 (1)	4 (4)	3 (1)	3 (3)			2	26 (9)
令和元年	9 (2)	2			4 (2)	2		1 (1)	3 (1)	3		24 (6)
平成30年	2	2			10 (1)	3 (1)	1	2	1		1	22 (2)
平成29年	3 (1)	1	2 (1)	2 (1)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	4 (3)	4 (1)		1	21 (11)
平成28年	4	4 (3)		1	2 (1)	3 (2)	1 (1)				1	16 (7)
平成27年	22 (13)	18 (12)	2 (1)	2 (2)	4 (4)	6 (3)	1 (1)	3 (2)			2 (1)	60 (39)
平成26年	6 (1)	3 (1)				2 (2)	2 (2)	1		1 (1)		15 (7)
平成25年	6	2	3 (1)	1	3 (1)	1	2 (1)	1 (1)	2 (1)	3 (1)	2 (1)	26 (7)
平成24年	3	3 (1)	3	1	2	2 (2)			1			15 (3)
平成23年	4 (1)	5			3 (1)	3 (2)		1 (1)	2 (2)	1	1 (1)	20 (8)

④ 地区別件数

区分	東部地区	中部地区	西部地区	計
令和5年	2	2	2	6 (0)
令和4年	5	(1)	6	3 (2)
令和3年	4	(2)	3 (2)	10 (6)
令和2年	3		15 (5)	8 (4)
令和元年	6	(2)	14 (3)	4 (1)
平成30年	7		5	10 (2)
平成29年	1		8 (4)	12 (7)
平成28年	2	(1)	12 (5)	2 (1)
平成27年	4	(4)	45 (31)	11 (4)
平成26年	1		8 (4)	6 (3)
平成25年	4	(1)	9 (3)	13 (3)
平成24年	7	(2)	1	7 (1)
平成23年			2 (1)	18 (7)



# 鳥取県病原微生物検出情報

(令和5年8月検出分；検体採取 令和5年7月～8月)

令和5年9月15日  
鳥取県衛生環境研究所

## 1 インフルエンザ

臨床診断名がインフルエンザの検体1件（検体採取8月下旬）について、検査を行ったところ、インフルエンザ A H3 型が検出された。（詳細は表1のとおり）

表1 2022/23 シーズン鳥取県インフルエンザ検出情報

検体採取時期		検体採取場所	検出数	A型別、B系統別				備考
年	月日			A(H1N1)pdm09型	A H3型	B victoria	B 山形	
2023	4月3日	西部	1	1	0	0	0	
	6月16日	西部	1	0	1	0	0	
	7月5日	西部	1	0	1	0	0	
	8月22日	西部	1	0	1	0	0	
病原体定点PCR検査合計 (2023/4/3～現在)			4	1	3	0	0	

全国のインフルエンザ患者から分離・検出されたウイルスについては、国立感染症研究所の病原微生物検出情報（9月6日作成）によると、2022/23 シーズンは、AH3 型が最も多く報告されている。（図1）

2022/23シーズン

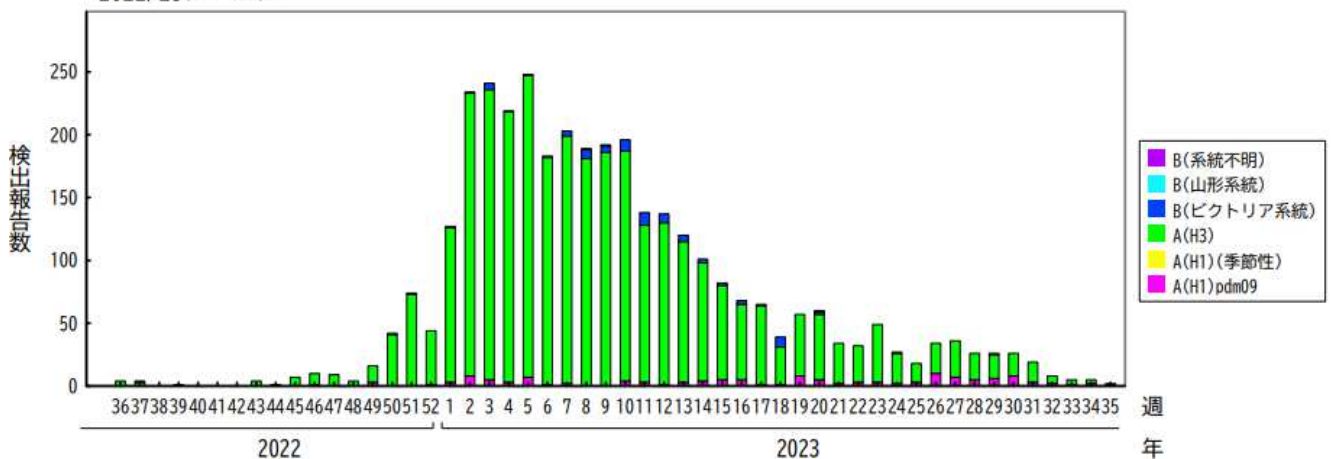


図1 週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数（2022/23 シーズン）

## 2 感染性胃腸炎

臨床診断名が感染性胃腸炎の検体3件について、検査を行ったところ、アデノウイルス2件、エンテロウイルス1件、エンテロトキシンA遺伝子(黄色ブドウ球菌)1件が検出された。(詳細は表2のとおり)

検出されたアデノウイルスは2型(C種)であった。アデノウイルスによる胃腸炎は主として31型(A種)、40型、41型(F種)が知られているが、今回検出した2型(C種)は扁桃に持続感染し、小児の糞便中に間欠的に排出されることが知られており、下痢症の病原体としての意義は低いと考えられる。

表2 感染性胃腸炎検査状況

検体番号	検体採取時期	ノロウイルス	サポウイルス	A群ロタウイルス	C群ロタウイルス	アデノウイルス	アストロウイルス	エンテロウイルス	エンテロトキシンA遺伝子(黄色ブドウ球菌)
230024	7月上旬	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	検出
230027	7月上旬	(-)	(-)	(-)	(-)	検出(Ct値32)2型	(-)	(-)	(-)
230028	7月中旬	(-)	(-)	(-)	(-)	検出(Ct値37)2型	(-)	検出(Ct値24)型不明	(-)
検出計		0件	0件	0件	0件	2件	0件	1件	1件

(-)：未検出

※Ct値が20未満、20以上30未満、30以上の3区分で色分け(Ct値が低いものが濃色)をした。

## 3 無菌性髄膜炎

臨床診断名が無菌性髄膜炎の検体2件(同一患者からの検体)(検体採取7月下旬(検体番号230030、230031))について、アデノウイルス、エンテロウイルス、ムンプスウイルス、ヘルペスウイルスの検査を実施したところ、エンテロウイルス(型不明)が1件、コクサッキーA4型が1件検出された。

## 4 ヘルパンギーナ

臨床診断名がヘルパンギーナの検体2件(検体採取7月上旬(検体番号230025、230026))について、エンテロウイルスの検査を実施したところ、コクサッキーA2型が1件、コクサッキーB5型が1件検出された。

## 5 流行性耳下腺炎

臨床診断名が流行性耳下腺炎の検体1件(検体採取7月下旬(検体番号230029))について、ムンプスウイルス、ヘルペスウイルスの検査を実施したところ、ヘルペスウイルス4、6、7が検出された。

## 6 流行性角結膜炎

臨床診断名が流行性角結膜炎の検体1件(検体採取7月下旬(検体番号230032))について、アデノウイルス、ヘルペスウイルスの検査を実施したところ、ヘルペスウイルス7が検出された。

月別ウイルス等分離・検出状況（令和5年8月）

令和5年9月15日現在

ウイルスの種類		分離月		令和5年												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
エ ン テ ロ	エンテロウイルス 型不明							2							2	
	コクサッキーA 2型					2		1							3	
	コクサッキーA 4型							1							1	
	コクサッキーA 5型														0	
	コクサッキーA 6型														0	
	コクサッキーA 10型														0	
	コクサッキーA 16型														0	
	コクサッキーB 5型					1	4	1							6	
	エコー 5型														0	
	エコー 6型														0	
	エコー 11型														0	
	エコー 18型														0	
	エンテロウイルス A71型														0	
	その他のエンテロウイルス														0	
ライノ														0		
イ ン フ ル エ ン ザ	インフルエンザAH3型						1	1	1					3		
	インフルエンザA(H1N1)pdm09				1									1		
	インフルエンザB型ビクトリア系統													0		
	インフルエンザB型山形系統													0		
ムンプス														0		
R S	RS-A													0		
	RS-B													0		
	A群ロタ					1								1		
	C群ロタ					1								1		
	アストロ					3	2							5		
ノ ロ	ノロ GI型													0		
	ノロ GII型				3	1								4		
	サポ					2								2		
ア デ ノ	アデノ 型不明					1								1		
	アデノ 1型													0		
	アデノ 2型						1	2						3		
	アデノ 3型													0		
	アデノ 4型													0		
	アデノ 5型					1								1		
	アデノ 7型													0		
	アデノ 8型													0		
	アデノ 40/41型													0		
	アデノ 54型					1								1		
	アデノ 56型													0		
アデノ 64型													0			
	ヘルペス 3													0		
	ヘルペス 4							1						0		
	ヘルペス 5													0		
	ヘルペス 6							1						0		
	ヘルペス 7				1			2						3		
	パルボウイルスB19													0		
	A群レンサ球菌													0		
	黄色ブドウ球菌				1			1						2		